

自然とのふれあいについてのアンケート調査 単純集計結果

アンケート実施期間：2013 年 3 月上旬～中旬

調査対象： 京都府下

調査規模： 2088 部配布し 300 部を回収

無断配布・複製を禁ずる (c) 京都大学地球環境学堂 環境マーケティング論分野 吉野章

あなたは、これまでに森や川といった自然の中で、次のような遊びを楽しめたことはありますか。
きのことり、栗ひろい、ドングリ集め、タケノコ掘り、山菜とり、竹馬・竹とんぼ、木登り、隠れ家
づくり、川遊び、魚とり、魚つり、ドジョウとり、虫とり など。

このアンケートの前半では、こどもの頃と大人になってからの 2 つの時期に分けて、それぞれ自然で
どんな遊びをされてきたのか、あなたのご経験をうかがいます。

なお、海や湖での遊びは含めません。

川には、遊水池やため池も含めてください。

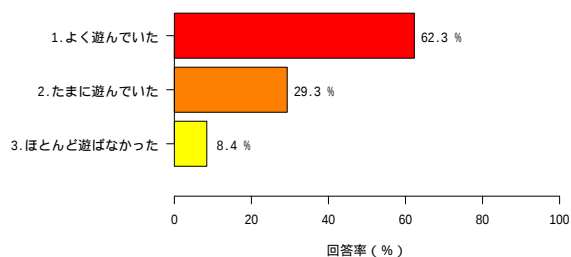
質問 1. こどもの頃（成人するまで）について、あなたのご経験をお聞きかせ
ください。

質問 1 . (1)

あなたは、こどもの頃、森や川といった自然の中で遊んでいましたか？（1 つに○）

1. よく遊んでいた・・・問 (2) へ
2. たまに遊んでいた・・・問 (2) へ
3. ほとんど遊ばなかった・・・質問 1 の問 (14) へ

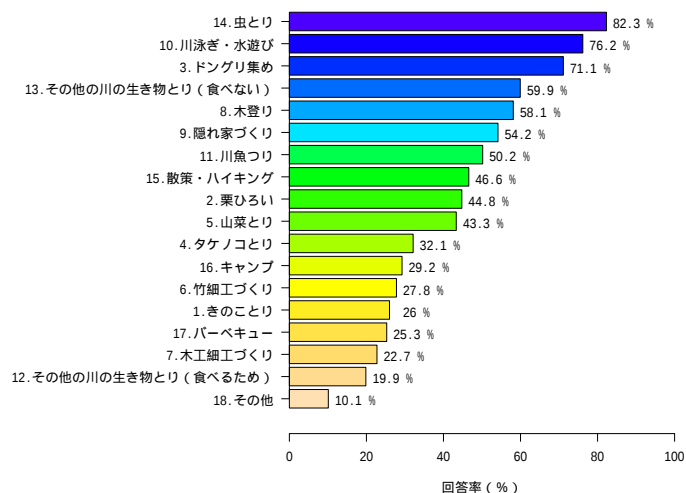
単一回答：N= 297



質問 1 . (2)

どんなことをして遊んでいましたか？ 一度でも経験のある遊びすべてに○をつけてください。

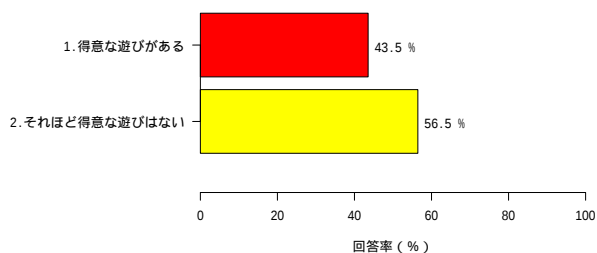
複数回答: N= 277



質問 1 . (3)

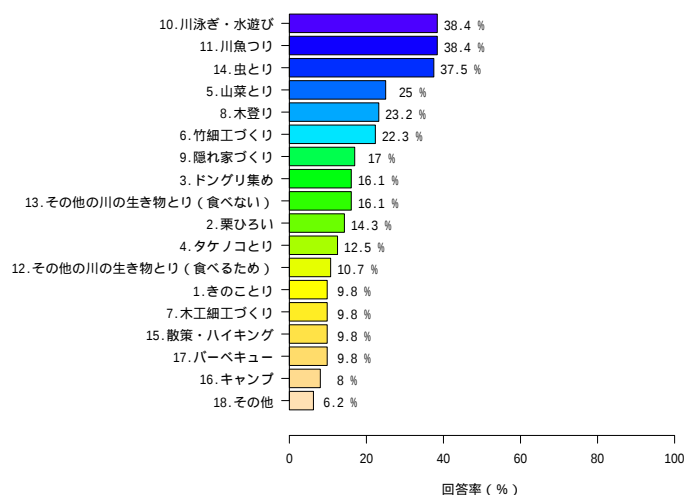
前問 (2) の遊びのうち、こどものころに、これだったら他人に教えられる、と言えるくらい得意となった遊びはありますか？

単一回答: N= 271



1. と答えた方の得意な遊び

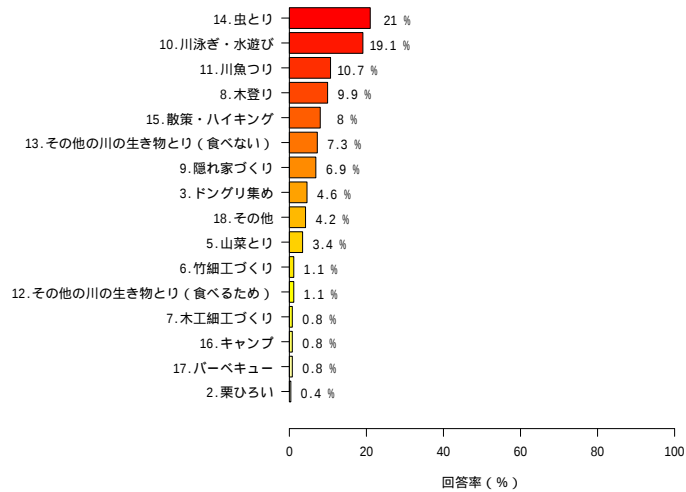
複数回答: N= 112



質問 1 . (4)

前々問 (2) の遊びのうち、もっとも頻繁に遊んだ遊びは何ですか？ 前々問 (2) の番号を 1 つ記入してください。

単一回答: N= 262

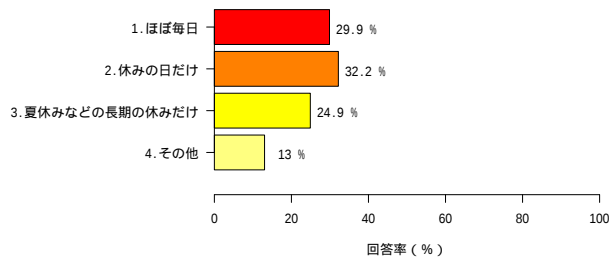


単一回答を求めたが、8 名が複数を回答していた。この場合、選択された割合が小さいものだけを集計した。

質問 1 . (5)

前問 (4) の遊びは、だいたいどれくらいの頻度で遊んでいましたか？（1 つに○）

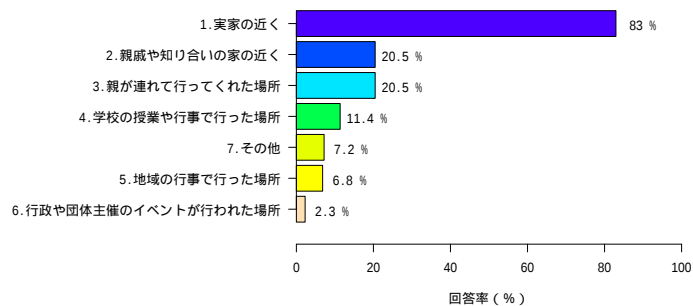
単一回答: N= 261



質問 1 . (6)

問 (4) の遊びを行った場所は、主にどんなところですか？（あてはまるものすべてに○）

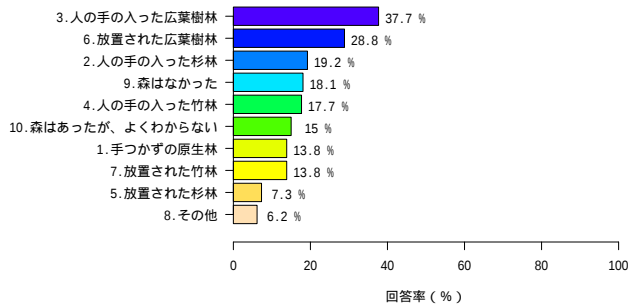
複数回答: N= 264



質問 1 . (7)

問 (4) の遊びを行った場所には、どんな森がありましたか？（あてはまるものすべてに○）

複数回答: N= 260

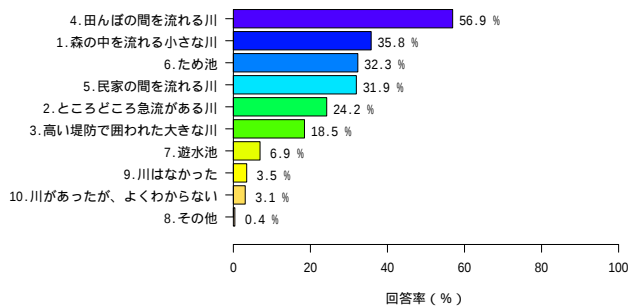


「その他」のほとんどは、神社やお寺の森が多かった。「松林」という回答も1件あった。田や畑など、森以外を「その他」として回答してあるものがあったが、これについては、「森はなかった」に変更した。

質問1.(8)

問(4)の遊びを行った場所には、どんな川や池がありましたか？(あてはまるものすべてに○)

複数回答: N= 260

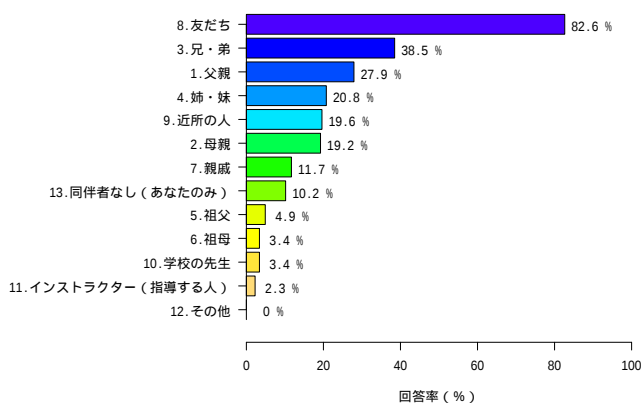


「その他」としては、河口付近をあげるものがあった。また、「その他」の回答として、「加茂川」「宇治川」など、具体的な川の名前の回答が多く見られたが、これらは川の種類から判断して、いずれかの回答に振り替えた。

質問1.(9)

問(4)の遊びを行った場所へは、誰と遊びに行きましたか？(あてはまるものすべてに○)

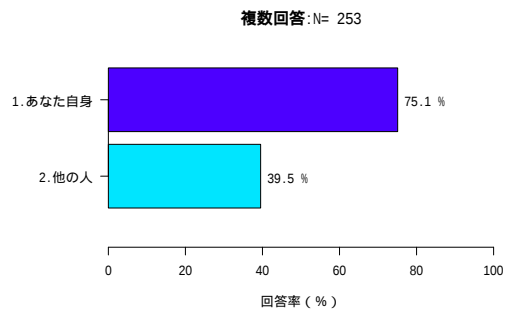
複数回答: N= 265



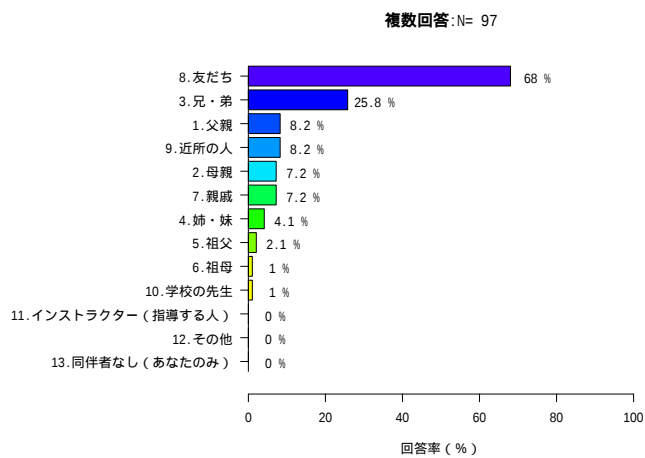
「その他」の回答には、「先輩」とあるものは「友だち」に振り替えた。「家族」とあるものは、「父親」および「母親」に振り替えた。

質問 1 . (1 0)

前問 (9) の人と遊びに行くとき、もっとも乗り気で、行きたがっていたのは誰ですか？（あてはまるものすべてに○）

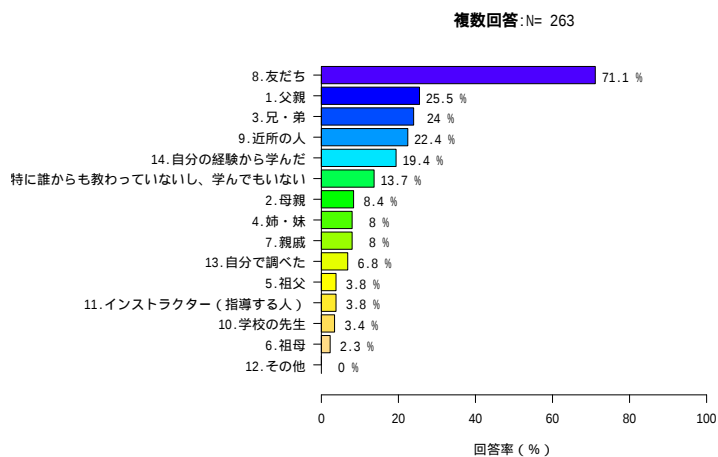


「他人」の場合、前問 (9) の番号を記入してください。



質問 1 . (1 1)

森や川での遊び方・楽しみ方はだれから教わりましたか？（あてはまるものすべてに○）

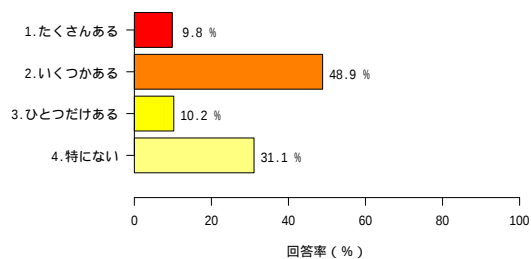


「その他」の回答として、「先輩」とあるのは「友だち」に振り替えた。「自然と覚えた」とあるのは「自分の経験から」に振り替えた。

質問 1 . (1 2)

あなたがこどもの頃遊んでいた森や川の中で、できればもう一度行きたいと思う、お気に入りの森や川はありますか？（1 つに○）

単一回答: N= 264

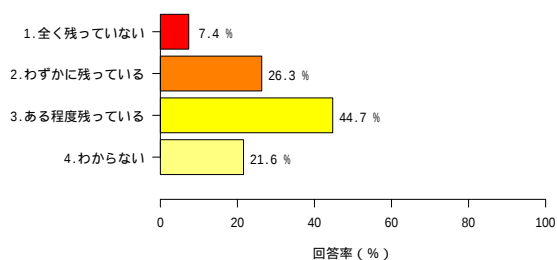


- 1. たくさんある・・・問 (13) へ
- 2. いくつかある・・・問 (13) へ
- 3. ひとつだけある・・・問 (13) へ
- 4. 特にない・・・質問 2. へ

質問 1 . (1 3)

問 (12) で 1. または 2. または 3. と答えられた方、その場所は今でも昔のまま残っていますか？ (1 つに ○)

単一回答: N= 190

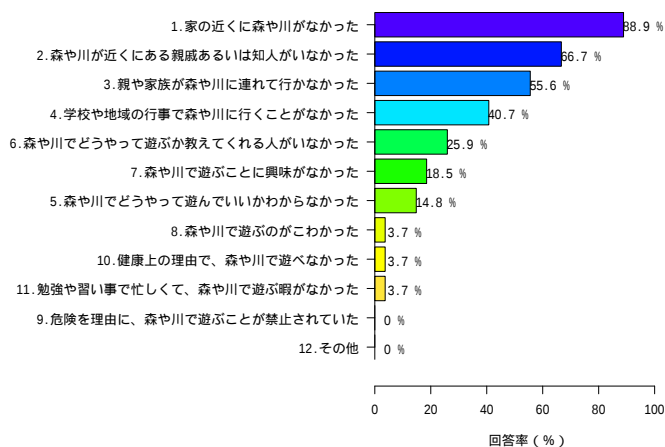


質問 1 . (1 4)

< (1) で「3. ほとんど遊ばなかった」を選んだ方のみ >

森や川で遊ばなかった理由についてお聞かせください。 (あてはまるものすべてに○)

複数回答: N= 27



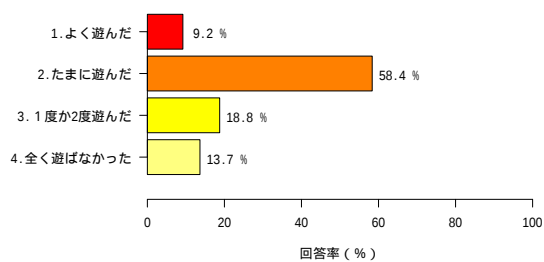
質問 2. 大人になってから（成人後） 森や川でのあなたのご経験をお聞かせください。

質問 2 . (1)

あなたは大人になってから、森や川といった自然で遊びましたか？（1 つに○）

1. よく遊んでいた・・・問 (2) へ
2. たまに遊んでいた・・・問 (2) へ
3. ほとんど遊ばなかった・・・質問 1 の問 (14) へ

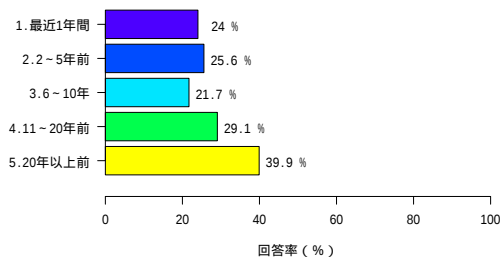
単一回答：N= 293



質問 2 . (2)

前問 (1) で、1.、2.、3. のいずれかを選んだ方にお聞きします。それはいつごろですか？（あてはまるものすべてに○）

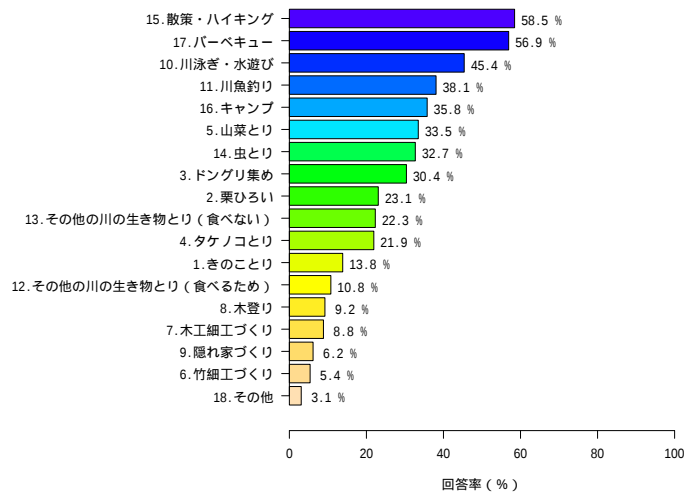
複数回答：N= 258



質問 2 . (3)

森や川では、どんなことをして遊びましたか？ 一度でも行った遊びすべてに○をつけてください。一度でも行った遊びすべてに○をつけてください。

複数回答：N= 260

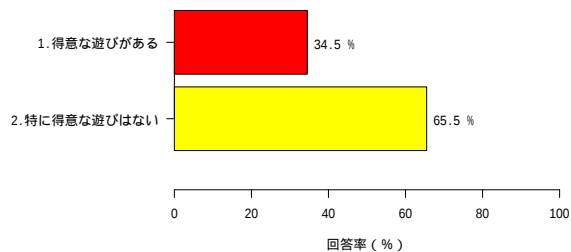


「その他」の回答として、「急流下り」「スキー」「スノーボー」といったアウトドアスポーツがほとんどである。「山桜を見る」「バードウォッチング」といった具体的な回答が4件あったが、いずれも「散策」に振り替えた。「ころ柿とり」という回答は、「山菜とり」に含めた。「山野草細工」とあったが、これは「木工細工づくり」に含めた。

質問2.(4)

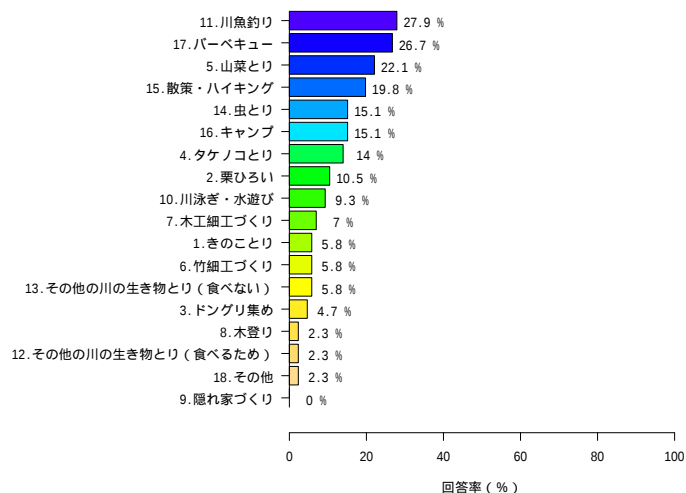
前問(3)の遊びのうち、大人になってから、これだったら他人に教えられる、と言えるくらい得意となった遊びはありますか？(1つに○)

単一回答：N= 255



1. と答えた方の得意な遊び

複数回答：N= 86

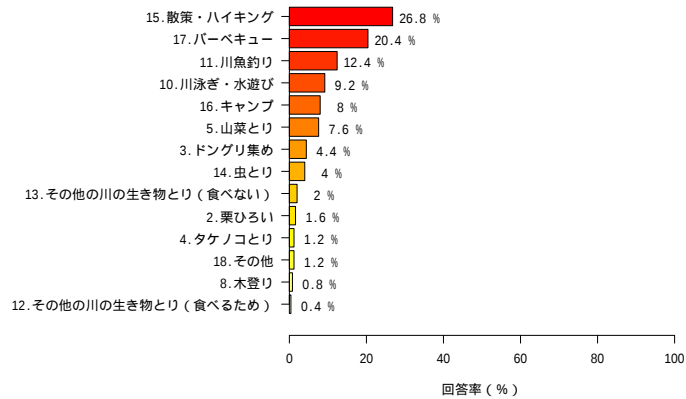


問(3)で振り替えた回答は、それに準じた。

質問 2 . (5)

問 (3) の遊びのうち、もっとも多く遊んだ遊びは何ですか？ 前々問 (3) の番号を 1 つ記入してください。

単一回答: N= 250

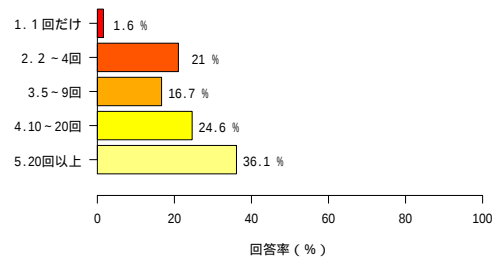


単一回答を求めたが、8 名が複数を回答していた。この場合、選択された割合が小さいものだけを集計した。

質問 2 . (6)

前問 (5) の遊びは、大人になってからこれまで何回ぐらいしましたか？ (1 つに○)

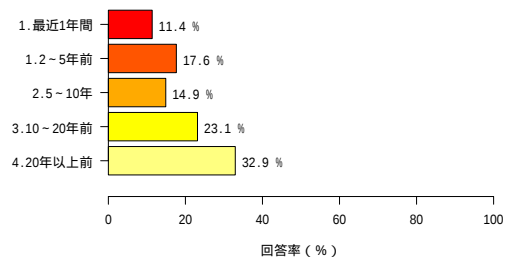
単一回答: N= 252



質問 2 . (7)

問 (5) の遊びをもっとも頻繁にしたのはいつごろですか？ (1 つに○)

単一回答: N= 255

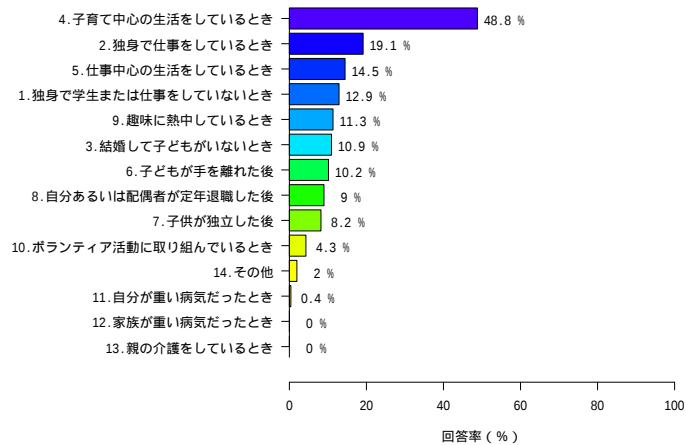


「もっとも頻繁に」という意味で単一回答を求めたが、複数回答が 4 件あった、これについては近い方の時期のみを回答として残した。

質問 2 . (8)

問 (7) で○印をつけた時期は、あなたの人生ではどういう時期と重なりますか？ (あてはまるものすべてに○)

複数回答：N= 256

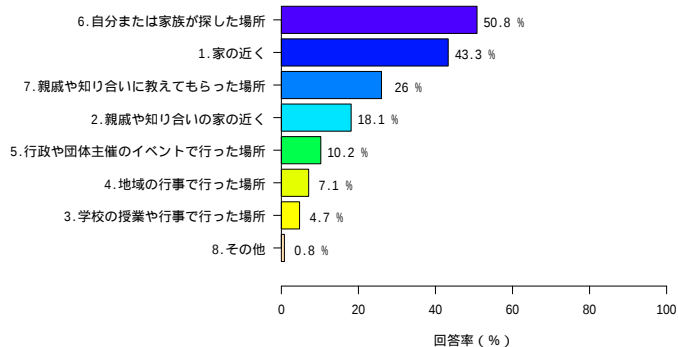


「その他」の回答として、「仕事で」というものだった。他に、「孫が小さいころ」といった回答が4件あったが、これは「子育て中心の生活をしているとき」に含めた。

質問2.(9)

問(5)の遊びを行った場所は、主にどんなところですか？(あてはまるものすべてに○)

複数回答：N= 254

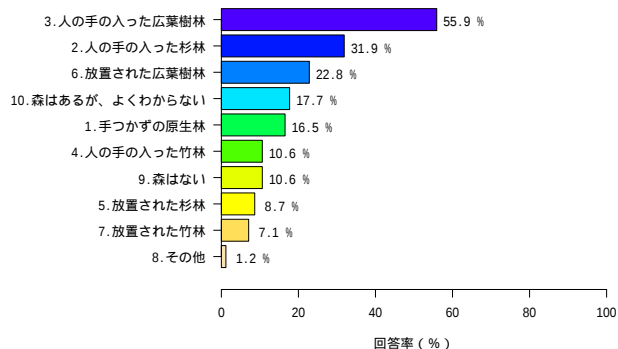


「その他」の回答として、「職場で」「仕事で」というものが3件あったが、これは「行政や団体主催のイベントで行った場所」に含めた。「故郷」という回答が2件あったが、これは「親戚や知り合いの家の近く」に含めた。

質問2.(10)

問(5)の遊びを行った場所には、どんな森がありましたか？(あてはまるものすべてに○)

複数回答：N= 254

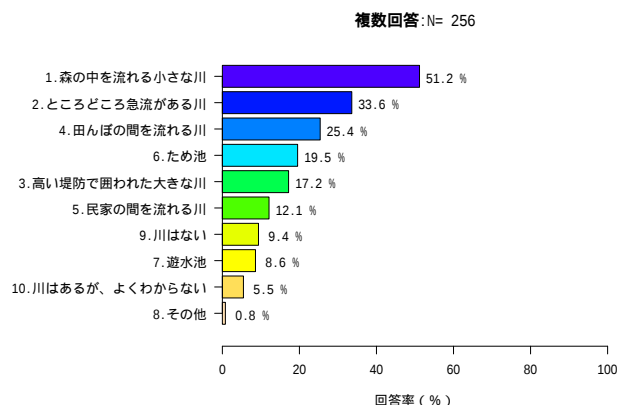


「その他」として「スキー場」があった。その他、森林公園をあげた回答が3件、茶畑が2件、寺社の杜

が1件あったが、これらは「人の手の入った広葉樹林」に振り替えた。

質問2.(11)

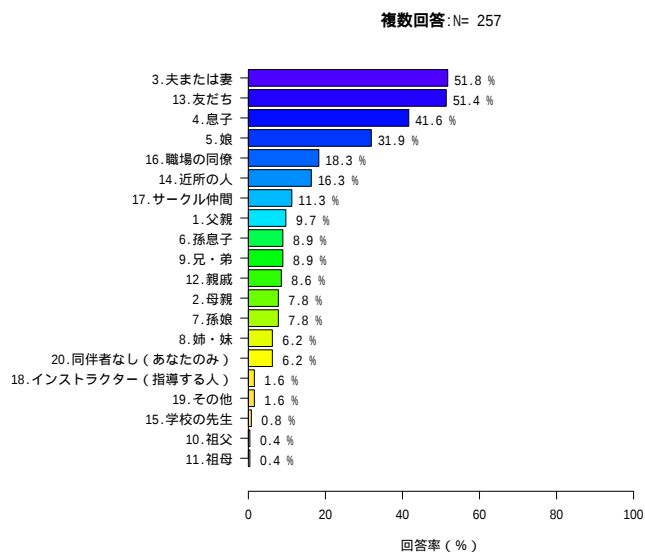
問(5)の遊びを行った場所には、どんな川や池がありましたか？(あてはまるものすべてに○)



「その他」として、公園の中を流れる川をあげられていた。「加茂川」「宇治川」など、具体的な川の名前は、いずれかの回答に振り替えた。

質問2.(12)

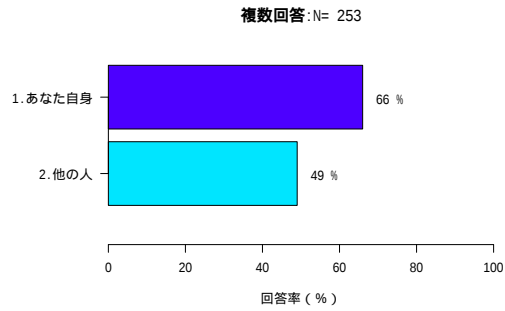
問(4)の遊びを行った場所へは、誰と遊びに行きましたか？(あてはまるものすべてに○)



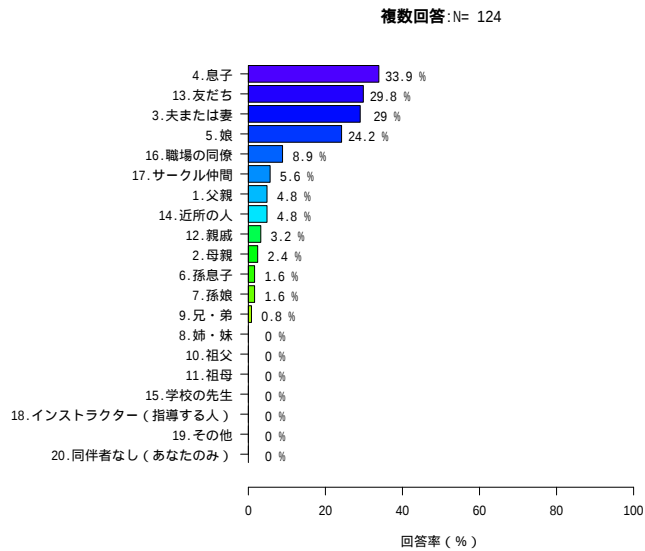
「その他」の回答には、(おそらく引率として)保育園の子供たちというものがあった。また、愛犬という回答が2件あった。息子の友だちという回答が3件、親戚の友だちが1件あったあったが、おそらく一緒に出かけたという意味で「息子」「親戚」に含めた。

質問2.(13)

前問(12)のうち、もっとも乗り気で、行きたがったのは誰ですか？(あてはまるものすべてに○)

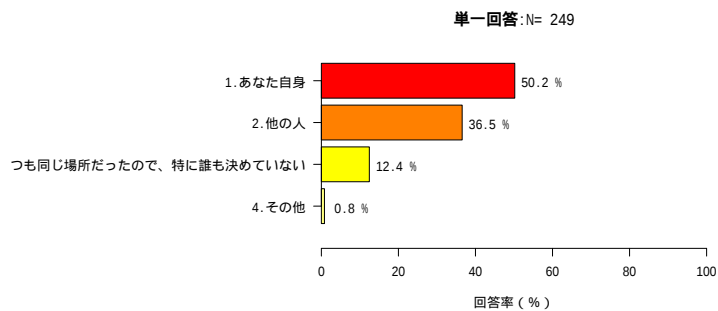


「他の人」の場合、前問 (12) の番号を記入してください。

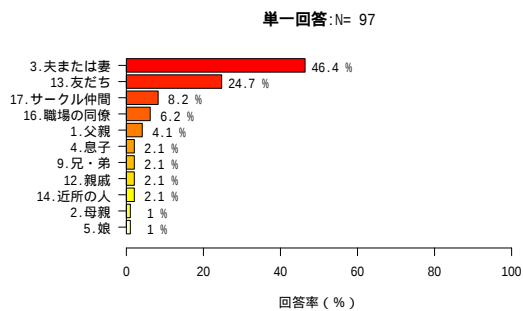


質問 2 . (1 4)

問 (12) のうち、どこの森または川に行くかは主に誰が決めていましたか？ みんなで決めている場合も、特に意見が通りやすい人を選んで、1 つに○をつけてください。



「他の人」の場合、前問 (12) の番号を記入してください。



単一回答を求めたが、「1. あなた自身」と「2. 他の人」両方を回答したものが5件あった。これらは1. に

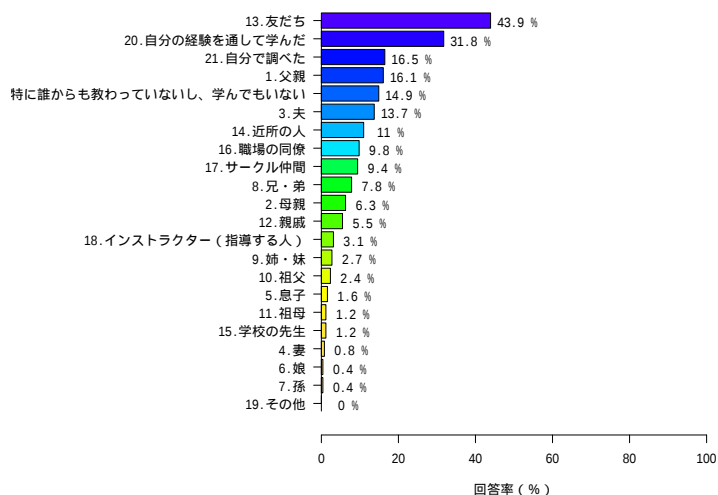
統一した。

「4. その他」として、「クラブのメンバーみんなで」といった回答が3件あったが「サークル仲間」に振り替えた。「帰省」が1件あったが「いつも同じ場所」に振り替えた。

質問2.(15)

森や川での遊び方・楽しみ方はだれから教わりましたか？（あてはまるものすべてに○）

複数回答：N= 255



「その他」の回答として、「先輩」とあるのは「友だち」に振り替えた（4件）。「取引先の人」は「職場の同僚」に含めた（1件）。「専門店で聞いた」とあるのは「自分で調べた」に含めた（1件）。

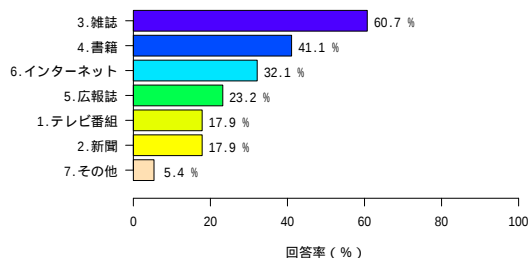
また、「自分で調べた」という回答の中には、次の問(16)で「その他」と回答し、「自分で創意工夫して」「自分で研究して」といった回答するものが5件あった。これは情報をメディアに限りたかったので、「自分の経験を通して学んだ」よりも積極的な意味が含まれるが、これに含めた。

また、自分の経験で学んだ人の中には「誰にも教わっていないし、学んでもいない」を同時に選択するものもあった2件あった。これは、経験を通して「学んでいる」ということなので、この選択肢は選択していないものとして読み替えた。

質問2.(16)

前問(15)で「21. 自分で調べた」方にお聞きします。遊び方を何で調べましたか？（あてはまるものすべてに○）

複数回答：N= 56

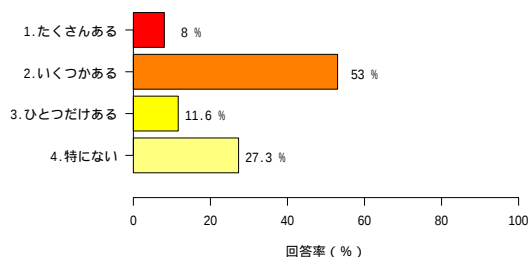


「その他」は「専門店の人」である。

質問2.(17)

あなたが大人になって遊んだ森や川の中で、できればもう一度遊びに行きたいお気に入りの森や川はありますか？（1つに○）

単一回答: N= 249

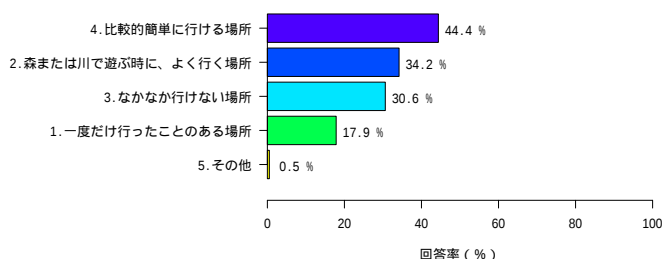


1. たくさんある・・・問 (18) へ
2. いくつかある・・・問 (18) へ
3. ひとつだけある・・・問 (18) へ
4. 特にない・・・質問 3. へ

質問 2 . (1 8)

前問 (17) の森または川は、どんなところですか？（あてはまるものすべてに○）

複数回答: N= 196

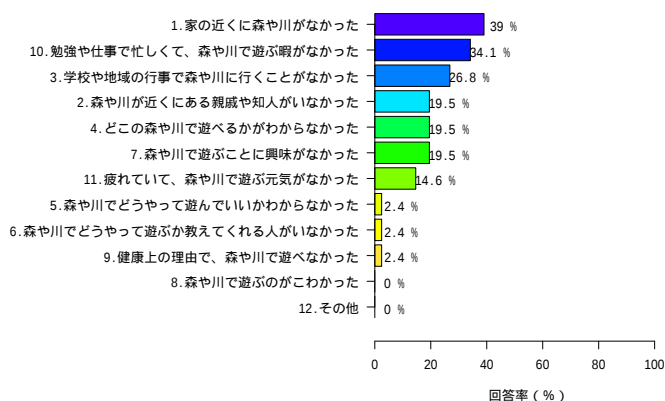


「その他」の回答として、「実家の近く」「昔の職場の近く」など見知ったところという意味の回答が 3 件あったが、これは「よく行く場所」に振り替えた。「もう無くなった」という回答は「なかなかいけない場所」に含めた。

質問 2 . (1 9)

質問 2 . の問 (1) で「全く遊ばなかった」を選んだ方にお聞きします。遊ばなかったのはなぜですか。主な理由すべてに○をつけてください。

複数回答: N= 41

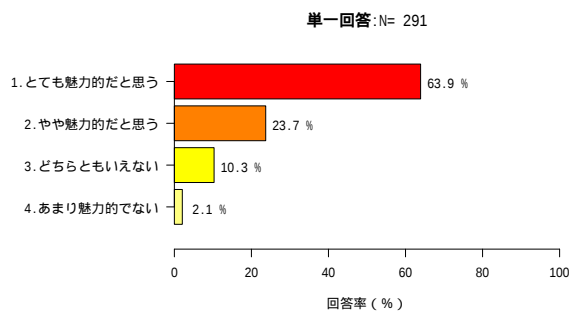


「その他」の回答で「仕事が忙しくて遊ぶ暇が無かった」といった回答が 7 件あった。選択肢 10. は調査票段階で「勉強や習い事で忙しくて、森や川で遊ぶ暇がなかった」と聞いてしまった。集計では「習い事」の代わりに「仕事」として、集計では、これに含めた。

質問 3. 森や川などの自然で遊んだ経験の有無にかかわらず、森や川での遊びについてあなたのご意見をお聞かせください

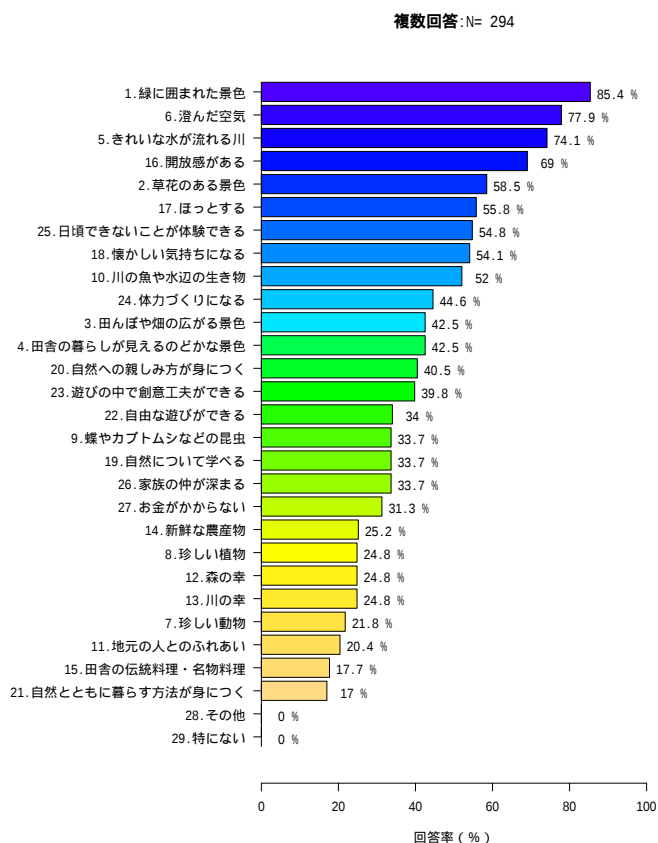
質問 3 . (1)

森や川での遊びは、他の遊びと比べて、魅力的だと思いますか？（1 つに○）



質問 3 . (2)

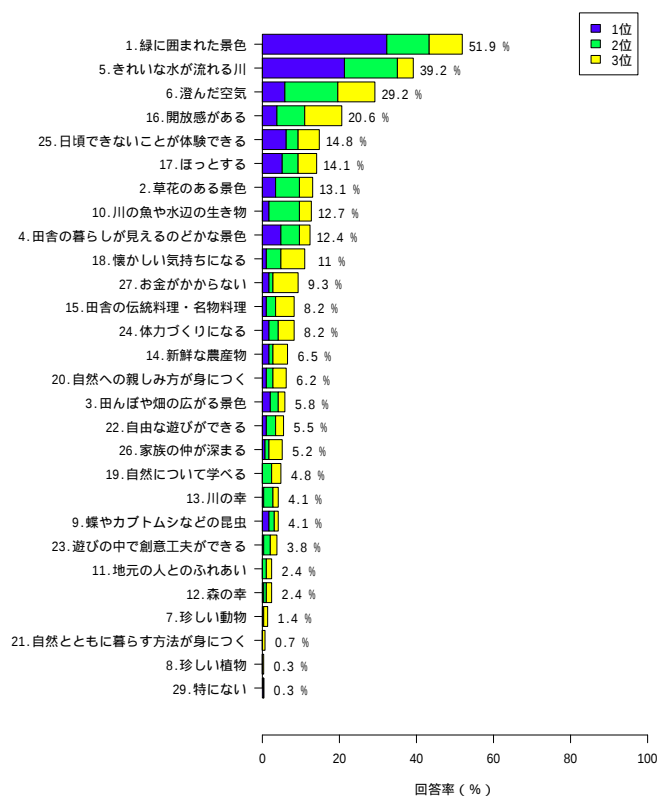
森や川での遊びは、他の遊びと比べて、魅力的なところは何だと思いますか？ あなたご自身だけでなく一緒に行く家族にとっての魅力も含めて、あてはまるものすべてに○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）



質問 3 . (3)

もしあなたが、今年、森や川に遊びに行くとすれば、どんなところに行きたいですか。行き先を決める時に、最優先したい条件を、前問 (2) の番号で、3 位までお答えください。

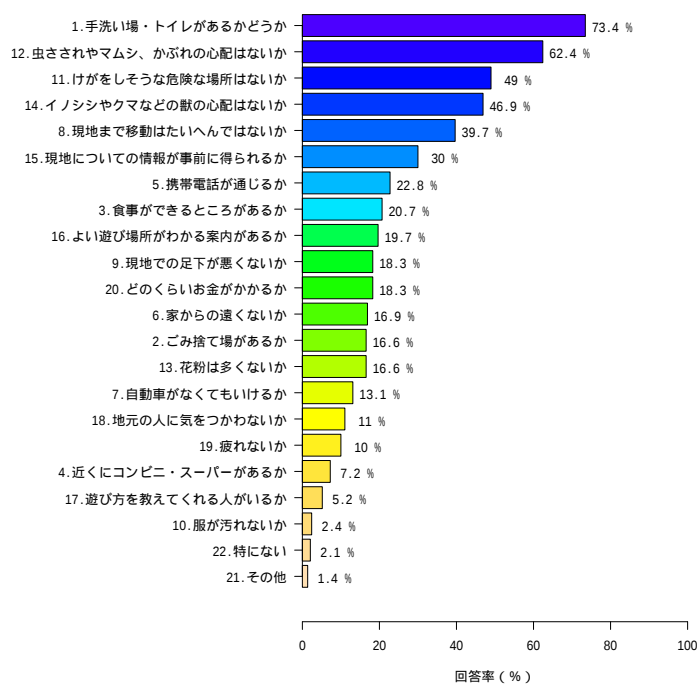
順位回答: N= 291



質問3 .(4)

森や川での遊びは、何が心配ですか？ あなたご自身だけでなく一緒に行く家族のことも含めて、あてはまるものすべてに○をつけてください。

複数回答: N= 290



「その他」の回答は、「天気」「水質」「人混み」といった、状況によって期待した楽しみ方ができないかもしれないという心配である。

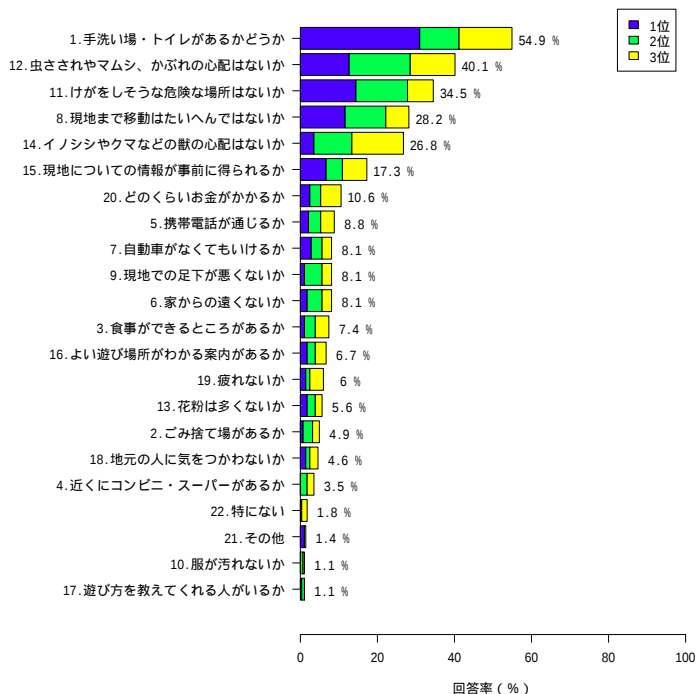
「駐車場があるか」「道がわかるか」という回答が4件あったが、これは「現地までの移動はたいへんではな

いか」に含めた。

質問3.(5)

もしあなたが、今年、森か川に遊びに行く場合に、特に心配なのはどれですか。行き先を決める時に、もっとも考慮したい条件を、前問(4)の番号で、3位までお答えください。

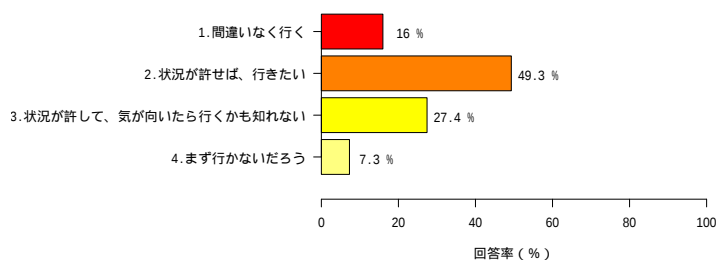
順位回答:N= 284



質問3.(6)

もしあなたが、今年、森か川で遊べる場所について、調べてみたとします。問(2)であげた3つの魅力が満足できて、問(4)であげた3つの心配がない森か川が見つかったら、あなたはそこへ遊びに行きますか？(1つに○)

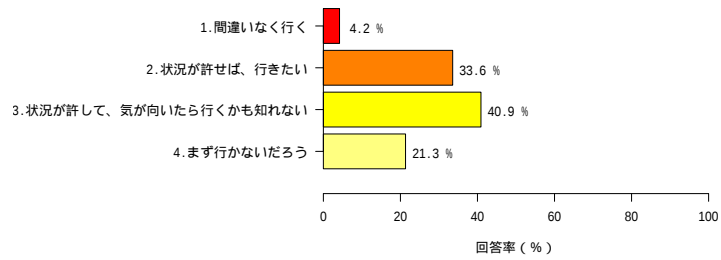
単一回答:N= 288



質問3.(7)

それでは、問(2)であげた1位の魅力だけが満足できないとしたら、あなたは、その森か川に遊びに行きますか？(その他の2つの魅力は満足できるし、問(4)の3つの心配もないとします)(1つに○)

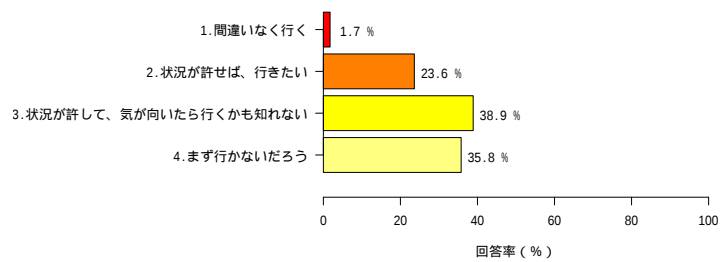
単一回答: N= 286



質問3 . (8)

逆に、問 (4) であげた 1 位の心配だけが残るとしたら、あなたは、その森か川に遊びに行きますか？ (その他の 2 つの心配はなく、問 (2) の 3 つの魅力も満足できます) (1 つに○)

単一回答: N= 288

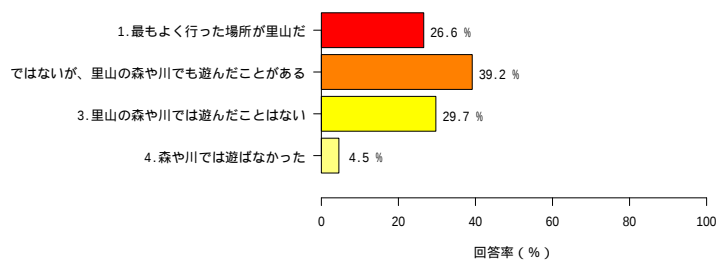


質問 4. 里山での遊びについてお聞きします。

質問 4 . (1)

あなたがこどもの頃に森または川で遊んだことがあるかを、1 ページの問 (1) で聞きましたが、その森または川があった場所のうち、この「里山」にあてはまる場所はありましたか？ (1 つに○)

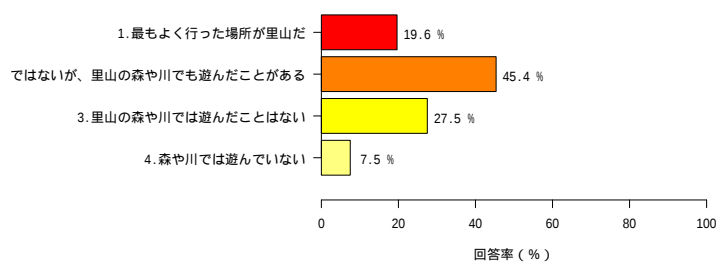
単一回答: N= 286



質問 4 . (2)

あなたが大人になってから森または川で遊んだことがあるかを、4 ページの問 (1) で聞きましたが、その森または川があった場所のうち、この「里山」にあてはまる場所はありましたか？ (1 つに○)

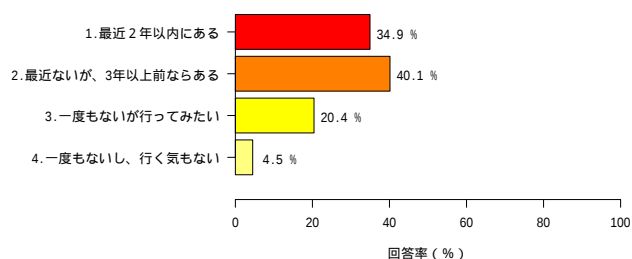
単一回答: N= 280



質問 4 . (3)

あなたはこれまでに、春の里山の桜やその他の花を楽しみに出かけたことはありますか？ (1 つに○)

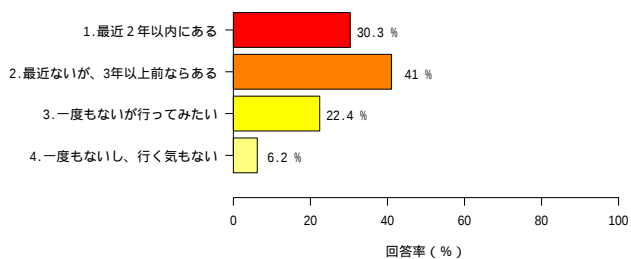
単一回答: N= 289



質問 4 . (4)

あなたはこれまでに、初夏の里山の新緑を楽しみに出かけたことはありますか？ (1 つに○)

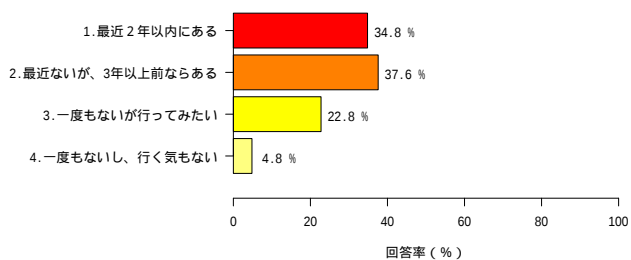
単一回答: N= 290



質問4.(5)

あなたはこれまでに、秋の里山で紅葉を楽しみに出かけたことはありますか？(1つに○)

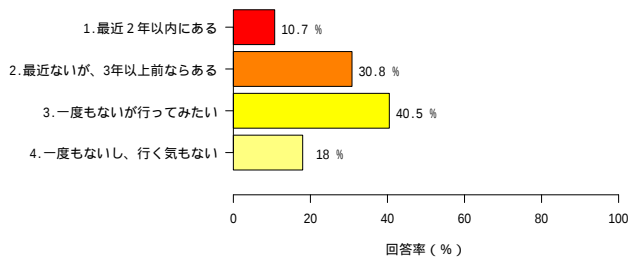
単一回答: N= 290



質問4.(6)

あなたはこれまでに、里山でタケノコ掘りに行ったことがありますか？(1つに○)

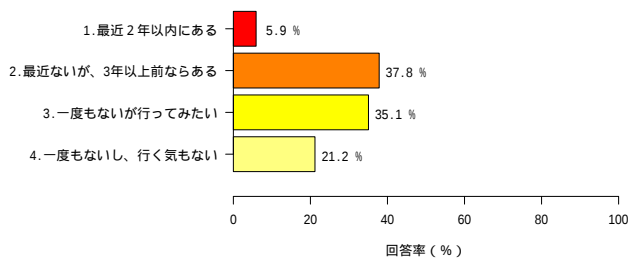
単一回答: N= 289



質問4.(7)

あなたはこれまでに、里山に川魚を捕りに行ったことがありますか？(1つに○)

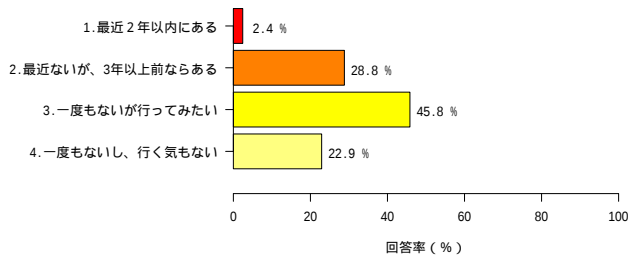
単一回答: N= 288



質問4.(8)

あなたはこれまでに、里山にキノコを採りに行ったことがありますか？(1つに○)

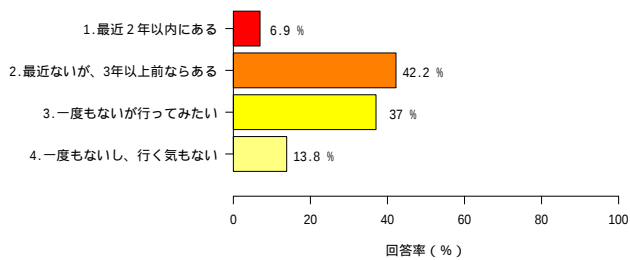
単一回答: N= 288



質問4 . (9)

あなたはこれまでに、里山に栗拾いに行ったことがありますか？ (1つに○)

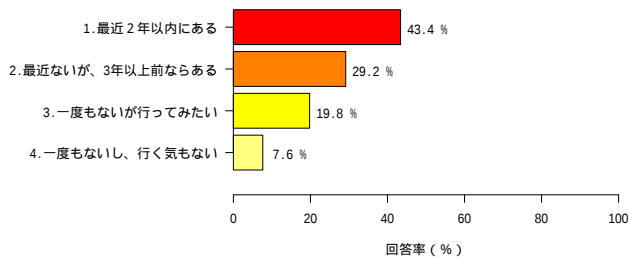
単一回答: N= 289



質問4 . (10)

あなたはこれまでに、里山にある農産物直売所に買い物をしに行ったことがありますか？ (1つに○)

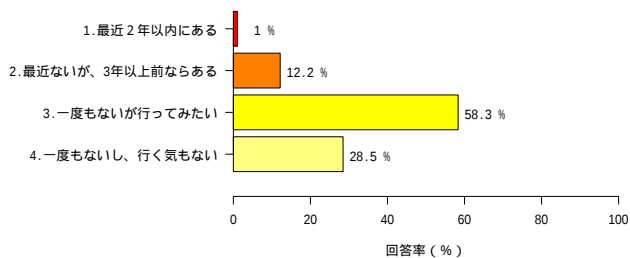
単一回答: N= 288



質問4 . (11)

あなたはこれまでに、里山にあるかやぶき屋根の古民家に泊まりに行ったことがありますか？ (1つに○)

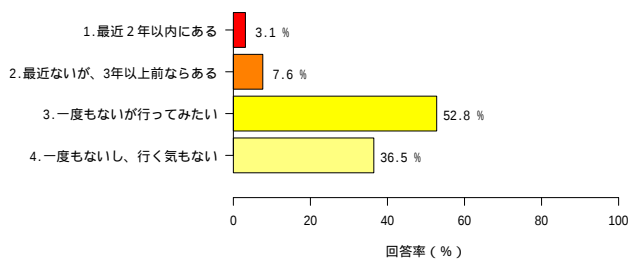
単一回答: N= 288



質問4 . (12)

あなたはこれまでに、里山で行事やイベントとして行われる農作業体験に参加したことがありますか？ (1つに○)

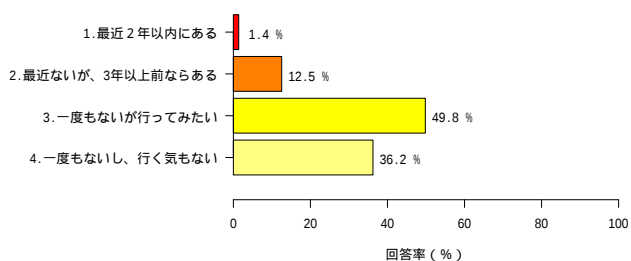
単一回答: N= 288



質問4 . (1 3)

あなたはこれまでに、里山で行事やイベントとして行われる自然体験学習に参加したことがありますか？
(1つに○)

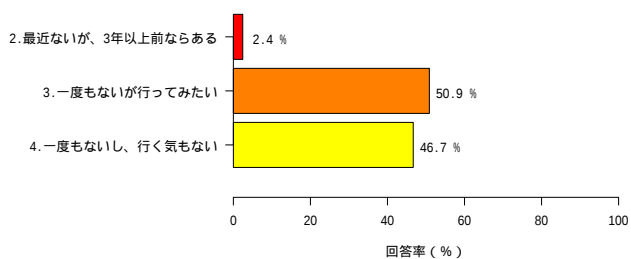
単一回答: N= 287



質問4 . (1 4)

あなたはこれまでに、里山保全ボランティアに参加したことはありますか？ (1つに○)

単一回答: N= 287

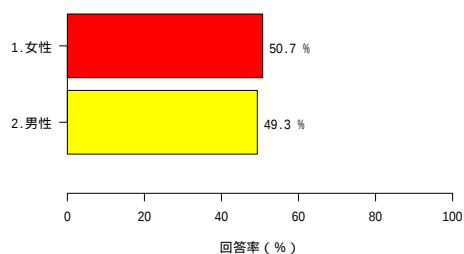


質問 5. あなたご自身についてお聞きします。

質問 5 . (1)

性別をお聞かせください。(1 つに○)

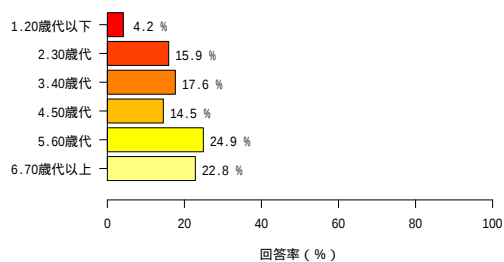
単一回答: N= 290



質問 5 . (2)

年齢をお聞かせください。(1 つに○)(1 つに○)

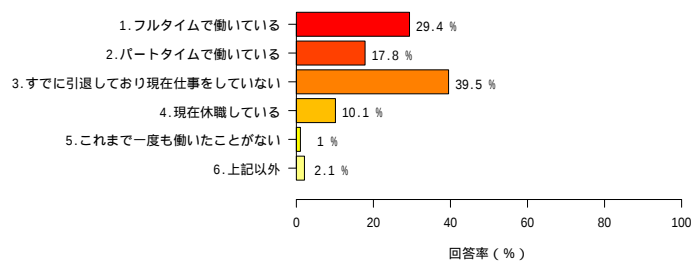
単一回答: N= 289



質問 5 . (3)

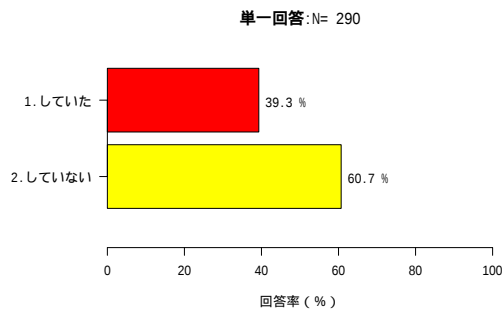
現在の勤務状況についてお聞かせください。(1 つに○)

単一回答: N= 286



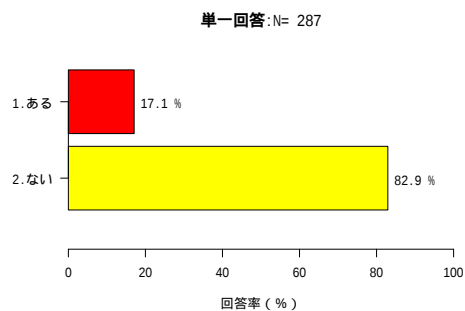
質問 5 . (4)

あなたのご実家あるいは祖父・祖母の家では農業あるいは林業をされていたか？(1 つに○)



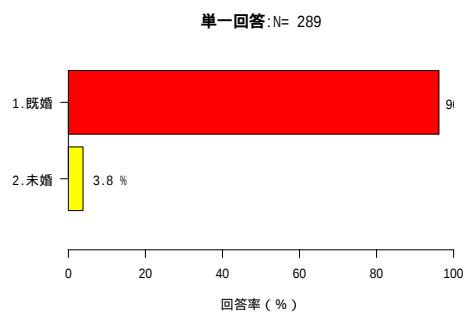
質問 5 . (5)

職業として教育に携わったご経験はありますか？ (1 つに○)



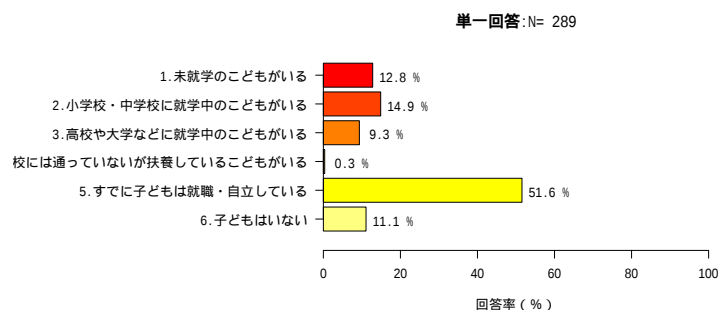
質問 5 . (6)

ご結婚されていますか？ (1 つに○)



質問 5 . (7)

お子さんについてお聞かせください。 (1 つに○)

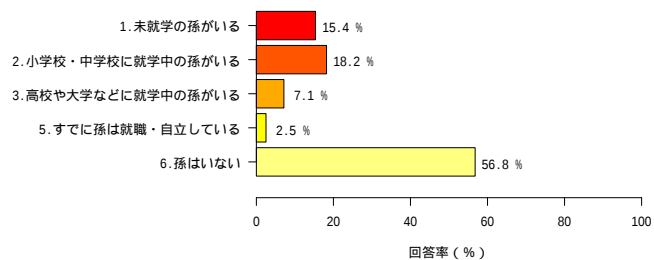


本来この問は、複数回答として問うべきところを単一回答としてしまった。このため、複数を選択した回答者が少なからずいたが、そもそもこの回答は、子育ての経験を聞きたたかったため。その場合、最も年長の子供のみを回答として残した。

質問 5 . (8)

お孫さんについてお聞かせください。(1 つに○)

単一回答: N= 280

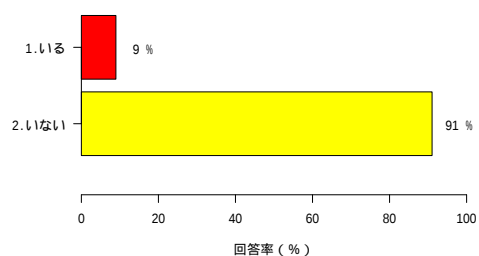


問 5 . (7) と同様に、複数回答があった場合は、最も年長の孫のみを回答として残した。

質問 5 . (9)

現在介護されているご家族はいらっしゃいますか？(1 つに○)

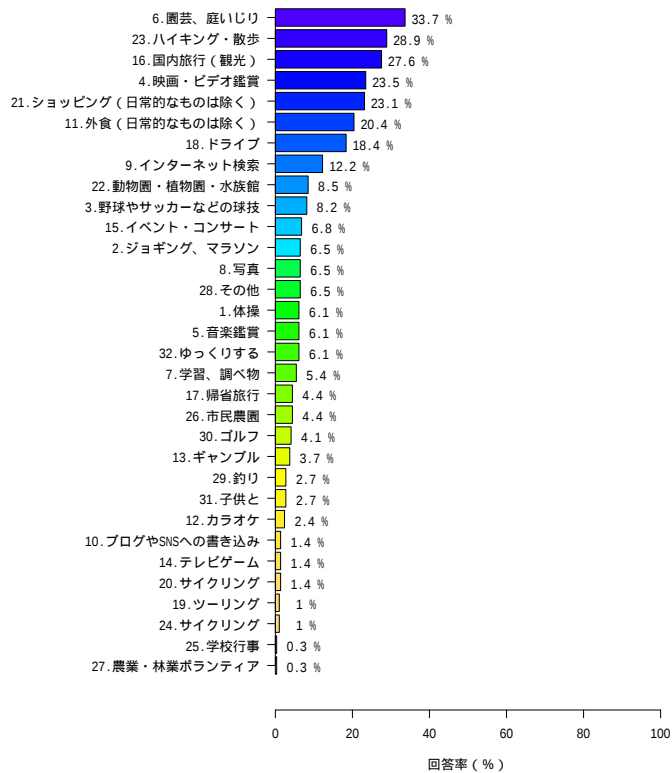
単一回答: N= 290



質問 5 . (1 0)

あなたにとって休日の楽しみは何ですか？ (最大 3 つまで○)

複数回答：N= 294



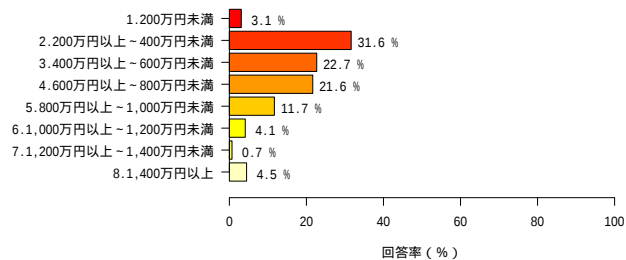
「その他」の回答として、「釣り」、「ゴルフ」、「子供と」または「孫と」、「ゆっくりする」または「休む」というものが多かった。これらは新たなカテゴリーとして起こして集計した。「読書」、「テレビを観る」、「スポーツ観戦」も多かったがこれは「ゆっくりする」に含めた。「その他」として残したのは、その他のスポーツ、お菓子作りなどの料理、楽器、囲碁、手芸、農林業以外のボランティア、教会などが1～2件ずつあった。

質問5 . (1 1)

あなたのご家族全体での年収（年金を含む）は、税込みでいくらぐらいですか？（1つに○）

立ち入ったことをお聞きますが、経済学的な分析に必要な情報ですので恐れ入りますがご回答願います。

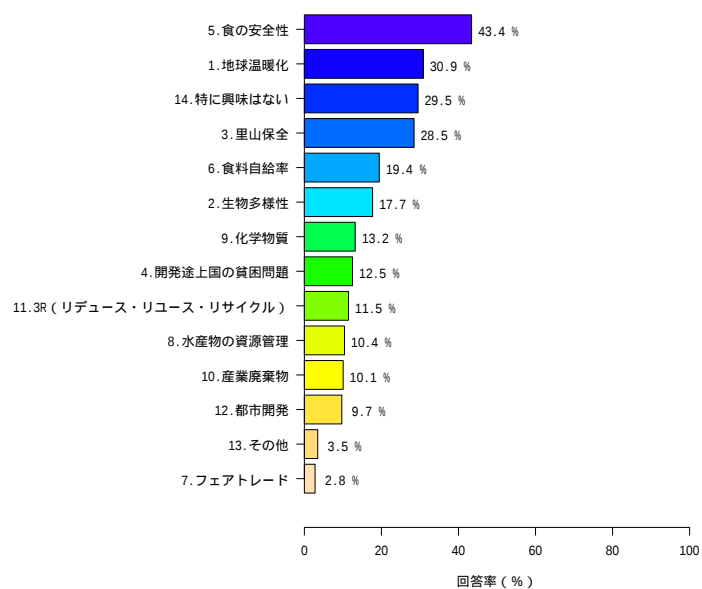
単一回答：N= 291



質問5 . (1 2)

もしも、あなたが時間のある日に、お近くの市民会館あるいは市民ホールにて、以下のようなテーマの講演会が開催されるとしたら参加しますか。参加してよいと思うテーマすべてに○をつけてください。

複数回答：N= 288



その他の回答として、歴史、文化、地域の緑化対策、子育てについて、絵本について、人間として?、歴史、市民のロビコン、美術などの解説、といった回答が1件ずつあった。

自然や里山で遊んだ思い出、身近な自然環境についてのご意見・ご感想などがあれば、ご自由にお書きください。

- 印は、判読できなかった文字を表している。
- 10年以上前は実家に住んでいたが、農地の宅地化がすすみ、自然環境が悪化、自動車騒音も激しくなっていた。その後、現在の地に引っ越したが、静かで、土地には、虫たちが住み、朝から鳥の鳴き声が聞こえたり、近くには、大きな自然公園があり、散歩に最適である。引っ越してきて、あらためて、自然環境の大切さ、すばらしさを、実感するようになった。
- 15才まで田舎で過ごした。今でも田んぼで稲ワラを焼く煙とにおいをかぐと田舎を思い出す。出かけた先の風景に過ごした15年間の田舎の風景を重ねてしまう自分がいる。大切に残し伝わる里山や小川や森は年齢を重ねるたびに思い出としてよみがえってくる気がする。今の子供達はそんな思い出はないのが少し残念だと思う。
- 27年前、山の中の木を抜きさして住宅を造りました。おいしい地下水、島の宝庫、樹木の美しさに囲まれての生活を満喫していましたが今では周辺は住宅でいっぱい。上記の環境はみんな無くなりました。
- 3月9日暖かい日射しに誘われて庭に出て鶯の声を今年初めて聞きました。心の中に春が来ました。この自然が空気がどんなに大切かを切実に感じます
- 4年前に前が川、後が森林の土地つき家を購入。夫の定年退職を機会に移住しよう！！と考えていたが夫の仕事が続き、親の介護に伴い現在、週末にその家を利用するに至っている。自然に囲まれた暮らしをする事が理想でした。
- 家にも近所の公園にもたくさん木があつてのぼって遊べた。竹馬や竹とんぼは学校の授業で地元の方に習いながらみんなで作った。学校の中にもまわりにも山があつてかにをとったりひみつきちをつくつたりのどかな場所だった。今は私有地で遊べない所が多いと思う。空き地でも気をつかうのに・・・(子どもたち)
- イタドリ(スカンポ?)とりは最高でした。根っこの白いところをその場で食べておいしかったのを今も思い出します。里山はどこにでもある。その名残りとして「神社」大好き！ By サポーター アンケート記入は年寄りには長すぎ・・・
- 今、自由に入れる山や水遊び出来る川が無いので子供達が可愛そう。TV、ゲーム等々が多すぎて外で遊ぶ声が聞けないのが悲しい。毎日、虫かごやあみを持ってまっ黒になってかけまわってたころがなつかしい。
- 今の子どもたちのデジタルの世界はとんでもない大人を作り出す。アナログの体験は絶対に重要だ。小さな危険(こんなことをしたらケガをする、少々血が出る・・・)は子どもの頃に体験すべき(大きな危険をしないように)。この事業、がんばってください。応援してますヨ！
- 宇治市では昨年の夏の集中豪雨が多大な被害が発生したのはご存知と思いますが宇治川への川の上流にある里山の維持管理ができていないため倒木が流れ込んではん乱を一層大きくした。里山の地権者が明確ではなく手をつけないことが自然を残すものと誤認されている。やはり考え方を改めて京都山中にある多くの貧困な林を見ることが残念である。
- 大分県に松林ダムがあります。ダムが作られたことにより2部落がたちのきをしましたがダムの源流に大きな滝がありました。兄と釣りに行った時初めてその滝を見たけど余りにも気持ちが悪くすぐに立ち去りましたがこの歳になりもう一度見たい、行きたいと自衛隊の日出正台演習場の中に有り地図にもものらない滝ですので再度行けば又あの霊気を感じられるのではと
- 幼い頃にれんげの花畑や菜の花畑でかくれんぼ、ようせいの存在を信じていた心がきれいな幼少期に見たあの風景は今ではごく限られた場所だけになってしまった。便利になった分私たちは大切な物を失っていったとおもう。
- 幼い頃私たちは虫取り、魚釣り等自然と接する事で生命の大切さをも学んでいた様に思います。人の命

自分の命の尊さ又動植物を含め全ての生命の大切さを知るすばらしい教材が身近にありました。人類だけの為の地球などと思わず命ある全ての生命体の地球として環境を守って行く施策を考えて欲しいものです。

- 開発など（住宅、道路、大型店）が進みすぎるのがイヤ。「村（町）おこし」が良いことだと思っている風潮（行政の目標だと）。
- 河川のさらには山林の人による破壊を可能な限りおさえるよう即手をうつべきである。ダム建設は河川（自然）破壊の最たるものだ。又廃水・汚水の浄化設備の完備も必要
- 鴨川の近くに住んでいましたが、最近はきれいに整備され景観はすばらしいのですが自然美が徐々に失われていくのでさびしいです。
- 川でフナや小魚を網ですくったり流れてきた物（野菜や枝、タイル）で遊んだり。用水路でザリガニやカニ、亀でみんなとさわいだり。田んぼではタニシやカブトエビ、おたまじゃくしをすくってみたり。咲いてるレンゲの密をすったり花冠を作ったり。思い返すといい経験してたと思います。今の子は「川へ子供だけで行ってはダメ！」とか制限がたくさんあってかわいそう。あんな時代にはもう戻れないでしょうね。
- 頑張ってください！ 木津の京大農場楽しみます！
- 近所の子供達、幼児から中学ぐらいの者がたくさん集まって一日中遊びまわっていました。その場所は今はもうありません。
- 近所の道端の土がコンクリートに変わってしまって草や虫とふれあう場がなくなり寂しいです。犬の散歩の方など、大小便の始末をきちんとしてもらわないと外遊びにさしつかえるのでちゃんとしてほしいです。
- 近年、あっという間に山が住宅地になり悲しいかぎりです。
- 近辺でも大樹は「木の葉が飛んでくる」との苦情で多くが切り倒された。草刈条例とかで雑草もおちおち放っておけない。草取りをする時の芳しいにおいや土のにおいを大方の人は知らないのかも知れない。夏に草の霜も降りなくなった。「自然の恩恵」が忘れられているのが怖い。学者の皆様「自然」を守って！
- 車社会になって全ての道を舗装するのではなく街の中にも自然が残るようにすべきである。川も全て入ってはいけないというのではなく都会の人間が身近かで自然に親しめるような環境が望ましい。
- 現在住んでいる場所が国有林、公園、運動公園、植物園などが周りにあり本当の自然に溢れているのに自然のありがたみがないことに自分自身申し分なく思っています。高齢の為に少しでも健康でいたいという気持は持ち続けたいです。
- 国内の農業・食料の自給率の向上のため、又、里山等の自然環境の保全、国土保全のため日本の農業の自立・発展を切に願うものである
- ここに住んで10年になります。新しい土地開発がまわりで進み、以前は里山が沢山あり朝など愛犬とウォーキングを楽しんでいました。しかし、開発が進むにつれきれいな小川でのほたるの生存ができなくなったり、日々野生動物が開発のため食料を求めるあまり道路には天国に召された動物を目のあたりにしています。（時には事故にあいひん死の状態の動物にもそう偶します）人は自然の里山を求めるあまり、本来そこに住む野生動物の気持ちになると心が痛みます。これからは上手に共存できるようなしくみを考えなくては・・・と願っています。
- 子供達と御所前の鴨川の堤防にてた子あげ、川に足をつけさかな等をみつける楽しみをしました。もうその様な風景はなく、公園にはしてありますが利用者なく、また、気がるに入れない。さびしいことです。
- 子供には自然に触れさせたい思いがありますが今はマダニなどが恐くて中々連れて行けません
- 子供の頃（小学校）京都の東山や伏見稲荷の山で遊びました。又、西京極の田んぼを通り桂川まで歩きイナゴ等虫とりに行った記憶がある。
- 子供の頃から兄弟、友人で大人の見張りがなくても互に助け合い急流な川や山で遊び知識を得た。自然からの教えは何事にも変えられない体験である。●のつながりが重要だ。

- 子どもの頃体験した松茸狩りは今でもはっきり覚えていますしつくし摘みみなども楽しかった思い出です。今はそのような安全そして安心して遊べる自然な場所が少ないと思います。公園でもゆっくり遊べるスペースは少ないように感じます。
- 子どものころ近くの田んぼでレンゲでかんむりを作ったり、カエルの卵やおたまじゃくしを見つけたり、お正月はたこあげをして遊びました。だんだん田畑が住宅に変わり、子どものころの風景はもう見ることはできません。今の子どもの遊びは家の中でテレビゲームをしたり、ケイタイをいじってばかり。このままでよいのでしょうか...？
- 子供の頃に住んでいた家の近くには山がたくさんありカブト虫、クワガタとりや山すべりをしてよく遊んだが今は全て住宅になっていて淋しい。また、今の子供達はそういう遊びが出来る場所がどんどん減っていてかわいそうだと思う。子供の頃の自然とのふれあいは宝物です。
- 子供の頃母の実家が綾部で年に2回はかならず遊びにいきました。色々な思い出がなつかしく本当に自然の力はありがたく今の子供達に体験させてあげたいのに場所が近くにならないのが残念です。
- 子供の頃は毎日学校から帰ってくると山や川に行き日暮れ迄遊んでいました。その中で遊ぶ為の道具や使い方を自分で工夫して遊んでたのでお金を使わずに楽しむ事があたり前だったのが現在はお金を使わないと遊べないのが残念と思う。たとえば虫をとったにしても虫かご、えさ等買ってしまいます。昔はえさは畑から入れものは不要な箱に穴をあけて作ってました。
- 子供の時自然と遊んだ記憶があまりない。返答のむずかしいのは記入しなかった。現在は自然とかかわりたいが体力がない
- 子供を小さい頃から自然に触れさせることは心の成長にいい影響を与えたいと思います。虫に触れる草花に触れる等は命を大切にする気持ちにつながるような気がします。
- このアンケートを記入しながら子供頃を思い出しあの頃は物は無かったけれどどろりとして楽しかった思い出にふけております。夏には夕方になれば京都の御所へ自転車の発電ランプをこぎセミの幼虫を取りに行った事等つい昨日の事のように思い出します。ここ4、5年は大原野や鹿背山へ竹の子掘りの機会が有りよく出掛けております。
- こん虫とのふれあいは楽しい、取っても死なないように育てる、育てることが出来ない場合は取ってもしばらくしてから放すこと、など子供に教えてやりたい。育てることとは卵又は幼虫から成虫になるまで。成虫になったらほとんどの場合放す。
- 最近の子供たちは自然の中での遊び方を全く知らない。社会環境の変化で無理もない面もあるが私たち大人が一緒になって遊べるキッカケを作ってあげることが大事だと思う。
- 最近の里山ではシカ、イノシシが多くなったため電気柵が張りめぐらされており昔しの里山のような景色がない。また高齢化が進み若い人が町へ出て行くため不耕作が増え荒れている所が多い。
- 里山は遠い昔を思い出させる故郷です。
- 自然環境、生活環境が大きく変わった
- 自然環境や里山は大事にすべきだと思うし、宅地開発等でなくなるのを見るのは残念に思う。しかし、その中で遊びたいかというところは思わない。子供のころから濡れた土を触ったりすることが気持ち悪いと感じてしまう。また虫が苦手な虫のいる所には極力行きたくない。
- 自然環境を今以上失わないこと。
- 自然は絶対に残すべき！
- 実家が山で小学校通学が徒歩片道40分程でした。毎日よく歩いていたので体も丈夫で病気で入院は1回もありません。現代の子供は生活環境が整っていて快適に過ごせる反面、体がデリケートになっているのでは？と思います。アレルギーが多いのもそのせいだと思います。定期的に里山等でハイキングや宿泊を実施してやや過酷な状況を体験して昔の人のような強い体を作れば現代病の発症も抑えられると思います。
- 実家では共有林があり自由に出入りできる山、川がありました。そこで山草をとったりキノコをとったりできました。近くでもそういう場所があったらもっと山に出かけたいと思います。こちら（木津川）に引っ越してから里山は近くに感じますが人の山、森みたいな感じで身近に感じません。

- 実家のすぐ近くの川で6月になると蛸がたくさん飛びかってきれいだったのを思い出します。
- 実家は富山の中央、●●平野のど真ん中、散居村です。家の周りは屋敷林で燃料は杉葉など落葉を利用します。家の周りに農業用水路が張り巡らされ冬を除き水があり、魚が泳いでいてよく獲り食しました。柿や果物も屋敷林の中に植えてあり、お腹が空けば木登りし、柿、栗 etc をもいで食した。遊びの中に食欲を充たすものがありました。実家の子供は木登りも出来ません。
- 自分が子供の頃は自然や里山で遊んだ事がなかったので全く興味がなかった。現在、子供が2人（男子、幼稚園児、小学校低学年）があり、自然や里山で遊ぶ事を好み遊ぶ事が多くなった。ただ、私自身が自然で遊んだ経験がなく困った。そこで公共のものや YMCA などお金を支払って遊びを教えてくれる所で親子でお世話になっています。親が自然などで遊ばないとその子も遊ばないと思いました。私の子が女の子だったら自然で遊ぶ事はあまりなかったと思います。今は太陽が丘、アクトパル宇治にお世話になっています。
- 自分の経験を子供にも伝えたい
- 自分は工場地帯で育ったが、神社の森や大きな水たまり、草の生えた野原や線路沿いでの野草つみなど自然を利用して遊びました。空地で何人もの近所の子と隠れ家づくりもしました。今、息子の小学校時代にはかろうじてあった雑木林も住宅地になり、身近な自然を利用して遊んだり公園で野球が禁止になったり、遊びに不自由な時代になったなと思います。それで習い事が増えると思います。
- 住宅開発等により自然が少なくなっている。実家で田植え等の体験をさせてあげることでお米がどのように出来るかを勉強させている。学校でもそのような体験授業をしてもらっているみたいなのでありがたいです。もっと○○体験や○○掘りなどの土をさわった授業を増やしてほしいです。
- 小学生の時、●山を友達数人（男子女子）と道なき道を林の中を歩き木に登り巣らしき物を作った気がする。今では考えられない。きちんと解答出来たか否かわかりません。
- 小学校の時は田舎（信州）に夏休みに行きよくバーベキューなどをしていた。が、その川も山で工事をしていて今ではダンプカーが走り自然の景色も土ぼこりでよごれてしまっていてもう、子供を連れて行けず残念。
- 上記（問い10）記入の●、65才で停年退職後実家跡地に別荘を建築して農園を耕作したり山歩きを楽しんだり幼少の頃泳いだ川で魚釣りをしたりして、晴耕雨読の毎日です。持山もありますが山は本当に荒れ放題です。
- 小豆島ならいい。
- 全ての子供達に自然にふれあい豊かな気持ちになってもらいたいですネ、
- そだった所が和歌山県でしたので山あり川ありとめぐまれていた子ども時代でした。すもぐりでサザエをとったりしてすごした子どもの頃の思い出が今もなつかしいと思います。サザエをとったあとの温泉はとてもよかったと感じています。
- だいたい70%くらい回答できた。僕がこのアンケートを書く気になったのはインドネシアの農家のことを思いだしたため、朝の5時から大きな●●●●で歌を歌って、この●は●●●●する人間を愛してはいるがいやがっていることを思い出したからです。
- 大変回答しづらいアンケート 子どもの頃を成人までとするくくりは困難、幼児期、小学生、中学生、高校生で遊び方が大きく異なる。フェアトレード、3Rなど専門的な言葉が入っている。無作為抽出のアンケートにふさわしくない。データ処理上と思うが全体として回答しづらい選択肢と思う。
- タヌキと思っているものがアライグマ、メダカと思っているものがタップミノー。日本の景色と思っているものが内側から変化し、特にアライグマなんかは日本の固有の小生物を食べまくっているはずだ。捕獲か？ 放置か？
- 地域別（綾部、久御山、宇治など）に採ったメダカを今も別々に飼っている。カダヤシはいっぱいいるがメダカは減った。京田辺市の川でワナをかけスッポンを捕っている方がいるのにおどろいた。スッポンも捕れるが、ほとんどは赤い腹をした飼育されていた亀たち。小倉神社裏の小川にヌートリアがすみついている。（農作物を食べる）。宇治田原の畑はイノシシやサルによる被害がひどい。住環境と野生の動物の協会がなくなり荒れてきていると実感している。調査は大切です。「社会調査論」（文理閣だっ

たか？)でそれを活かすことがもっと大切であることも知りました。御活躍下さい。

- 小さい頃、小学、中学ころは奈良の吉野川や和歌山紀ノ川、このころの川は夏休は毎日ギンダの用した。川にはハイ、アユ、うなぎなどたくさんいましてね。今、たまに田舎に返って川や森はそのままですが人けありません。さびしいものですね。
- 小さい頃は山、川に囲まれた所で暮らしていました。その頃は不便に感じていましたが、今の生活から考えると貴重な体験をたくさんさせてもらったことを本当に良かったと思います。子供を持った今、体で遊べる自然の生活をたくさんさせてやりたいと思います。でも市内にいてどれくらいのことが出来るのかな？とお金ではかえない自然の中での生活。その前に大気汚染問題で外で遊ぶこともままなりません・・・
- 近くに太陽が丘公園があるがもう少し遊歩道の整理と新規の回遊路の整備をお願いしたい。
- 近くの国有林も学校が移転して来てなくなりました。住環境が悪化しました。
- 遠い昔の小学校への通学路の往復路、友達と田んぼのあぜ道を歩いたことや色々な植物をつんだり食べたり又はお宮さんの森の中のきのこ拾い等が懐しく思い出されます。まだ幼い孫にも経験させられる環境が残される様にと願っています。
- 徳島県南部で育ちました。昔、田んぼの中にはめだかやカブトエビ(?)タニシやいろいろなものがいきました。用水路にはフナが泳ぎ無謀にも手づかみで挑んだものです。川では深みにはまりおぼれそうな友人を皆でひっぱった思い出も。その川は台風で増水します。台風後、わくわくしながら田んぼに行くと期待どおり田んぼに大きなコイ(時々錦ゴイも)が泳いでいるのです。今は地下水を利用したり薬品の影響かカブトエビを見る事はありません。子供にもあの頃のワクワクを体験させてやりたいです。
- 都市近郊での里山の無くなりつつあるを憂う・・・。都市計画にこのような事柄を加味されい。
- 夏にはホタルの飛ぶような小川、カワニナの住める環境、コンクリートで固めた用水ではなく砂、土、岩、石、アシ、ススキで出来た小川。サワガニの住める川。オイカワ、ドジョウの住める川。農薬の入らない川。川の水で川を洗っても良い川。とにかく川魚の住める川がほしい。川底の見直し、コンクリートの川底はダメ。産卵できる川。そんな自然がほしい。
- ニュータウンで生まれ育って現在もニュータウン(別の)在住なので自然は周囲に多かったものの田舎の里山にはなじみがないが自然公園などでそれなりに木登りなどをして子供の頃は遊んでいた。現在は奈良公園が好きでよく散歩に行っている。
- 農家で農業しているので近所が自然たっぷりなので特に自然がたくさんある所などに行く事に興味が無い。私も大学で生態系を学んで研究していました。がんばってください。
- 農業、漁業の将来(TPP)、原発等不安を感じるこのごろです。
- ハイキング等行ってもゴミが散乱しているところが見つけられます。ゴミは自分で持ち帰るマナーができてないと思う。
- 春の田のれんげ一面の中を近道して花を摘んで下校したり、田や畑の実りをたのしみに待ちながら自分の目と手で理科の勉強を日常的にしていたと思います。山道(今では高速道路や料金所となったが)を歩くこと30分以上。学校までの道のりも、夕方友達と地層でおにごっこしたり秘密基地と決めてそこでおやつをつまんだり、虫やおたまじゃくし、めずらしい植物、四季折々を肌で感じながら幼少期過ごしたこと、春、秋のにおい忘れません。どうか多くの森や川、自然をこれからの子供たちにもいこいの場として残してほしいです。
- 日帰り温泉へよく行きます。その時、地元の野菜等を購入します。山や川で遊ぶことは無いです。バーベキューをするにしてもトイレが気になります。
- 一言で昔は良かったと思います。子供を安心して育てられました。でも何かを考える折を頂きありがとうございました。少しでも良い方向にいったら・・・と思う毎日です。
- 古川沿いで良く野鳥を観ますがカメ、その他コイ等虫、蝶も良く見かけ、桜、やなぎも四季に応じておもむきのある状況がありこんな所をそのまま残すことが大切です。
- 故里が過疎になりつつある中、活性化のためか美しい川の畦に半公共の宿泊施設やキャンプ場を作り、人集め?をしているとしか思えない状況があります。帰省のたび(夏のみ)複雑な思いがします。都会

からの人が川原でキャンプしても後始末が雑な面など見ると悲しくなります。

- ホタルがいなくなった。季節のメリハリが無くなった。
- 北海道の大自然の中で育ったので里山程度の自然は特に注目したことはない。但し、里山の持つ意味はいはそれなりに知っているつもりです。無理して里山を復活しても今の子供達が喜ぶとも思わない。それこそ自然のなり行きにまかせるべきではないでしょうか。
- まつたけ取り
- 身近にある畑や野原が宅地に変えられて行くのは淋しく思います。住宅の近くに緑がもっと沢山あってほしいと思っています。
- 昔、宇治川でよくつりをして遊んでいたが最近宇治川の工事がひんばんにあり川の形状や景色ががら々と変わりかなりがっかりした。
- 昔はお寺など、拝観料をとられるところは少なく、勝手に入って夜遅くまで遊んだりしていたが最近はどこもかしこも拝観料が必要でとてもさみしい限りです。特に神社、お寺は遊ぶところが多く、今の子供たちはかわいそうですね。
- 昔は日焼け止めもぬらずに祖父母の家でかぶと虫などをとりに行ったり、田んぼ仕事を手伝ったりしていたが今はほとんどしなくなった。環境が変わり今だと PM 2.5 や黄砂もあるし紫外線もきつくなったりと子供ができたとしても外で自由に遊ばせることがとても心配してしまうだろうと思う。まずはこの心配をできるだけなくしていける日本になってほしい。
- 昔も町の中の家の近くで子供が遊ぶ場所は近くの畑（米）の冬の時期、他お宮の境内、公園であり親戚が農村で畑の周囲の川、鎮守の森で現代は子供が遊ぶ場所が少なく自然相手に遊ぶ場所はまったくない様に思う。公園も規制がある。
- もっと里山や自然の山を大切にしてほしいと思います。
- 野生の動物との共生を考えた保護（難しいが）、人間中心がもたらした環境破壊への警鐘（原発がその例です）。真の豊かさとは利便性と発達の過度な追求による貧しさを学ぶ。
- 山川池にアキカン、ゴミがおおい。悲しくなる。
- レジャーや観光として訪れる場所は自然豊かな所はありますが、里山はなかったように思います。里山でのんびりしてみたいとは思いますが、訪れるすべがわかりません。残念ですが。
- 私が生まれ育った四国の田舎町では遊ぶ所といえば森が川ぐらいしかなかったもので、昔から森や川、里山は生活の一部でした。今も帰省すると、森や川に遊びに行きます。10年程前に奈良や京都に越してきて車で気軽にいける森林や川がほとんどないことにがっかりしています。ちょっと川遊びしようにも駐車料金1000円ほど。信じられないです。
- 私が生まれた土地も後20年後住み浅渇している方々がどれだけおられるか。住む方がおられて森も川も守られるのですが、個人の土地から地域及び国の土地としての教育や援助が必要だと考えます。草は数か月で耕地を覆います。祖父母の山々は山でありながら荒れていくのでしょうか？
- 私が子どもの頃、秋に家族で近所の里山に散歩に行くと、両手いっぱいの松たけを取ってきた人たちを見かけた事がある。あの頃はまだ赤松のある山も手入れがされていたんだなあと思う。子どもの頃、犬を飼っていたので、よく近くの山道や田んぼに散歩に行き、たくさんの自然と関わった。今は虫嫌いなのであまり山には行きたくないが、子どもの為にもっと自然にふれあう場に行きたい。
- 私が小さい頃育った所は田舎で家の附近には森や川がありカブト虫や山菜取り川ではうなぎやハエジャコがたくさん取れてとてもおもしろかったです。今は虫はいないし森は荒れ放だい魚も住みにくくなりほとんどいなくなっています。畑で野菜を作っていますがみつばちがほとんどいなくなり天候異常で以前のような収穫は出来ません。
- 私達の時代は家の裏の小さな川にドジョウとかへびなどが居てドジョウなどはあみで取って食べたりした。又たんぼでは魚を取ったりイナゴを取って食べていた。
- 私の子供の頃は一歩外へ歩けばどこでも遊べる場所がたくさんあり稲刈りした後の田んぼなどでよく近所の子と遊んだものですが結婚して自分の子供に遊び場を与えることができなくて困ってました。公園に連れてくにしても近くになくて、だから最近の子供達は外に出て遊ぶことをしないでTVゲームやパ

ソコンなど機械で遊ぶ遊び方しか覚えられないのでは？ これでは周囲の子供達とのコミュニケーションのとり方が下手、苦手になってくると思う。

- 私の幼少期は自然にあふれた田舎で育み、不便ではありましたが、環境豊かな生活を送りました。現在は近くに森があったと思えば、しばらくいかないうちに宅地に変わりびっくりする日々です。今の生活には便利な携帯などあり、時代に応じてそれは良いものですが、その分昔から伝統的にあるものや自然が薄れてき、私の年代からすれば、さみしい気持ちでもあります。
- 私は大阪平野の「里山」のない農村で、非農家である商家に育ちました。また私にとって田や川のある農村は「自然」ではなく、人工的なものと意識していますので、このアンケートの答えに迷う設問が少しありましたが、お役に立てばと思います。
- 私は実家の農業を手伝った経験があるが子どもにそういう体験をさせなかった事を後悔している。自然とのふれあいは大切だと思う。
- 私は日本海側の市街地から約20kと離れた或る山村の集落に生れ18才までその地で育ちました。停年後はUターンを念頭に勤務の都合で転々と居を変えました。半世紀経った現在日本の山村の象徴のように世帯数（人口）は減少、残った人々は高齢化と限界集落の状況にあります。停年後の生活設計も妻が障害者になり故郷への復帰も断念過疎化の一翼を担っていると思うと申し訳ない気持ちでいっぱいです。自然や里山の復活は農村地区で平均的な生活が保証され人口が定着すれば必然的に望まれる自然と里山が再生されると考えます。
- 我々の時代は自然に親しみ里山で遊ぶしか楽しみがなく自ずと山・川での思い出しかなく最近の子供達は自然と戯れる機会も少なく可哀想に思います。